



TEAM FUKUOKA NEWS

「チーム福岡」福岡県選手団サポートニュースレター

News Flash

第67回 国民体育大会 冬季大会スタート!

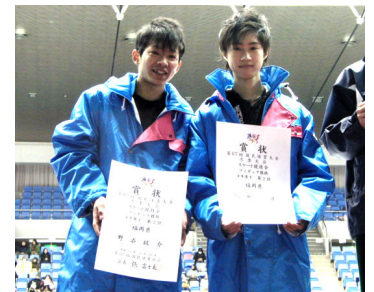
1月29日、愛知県で第67回国民体育大会が始まり、冬季競技のフィギュアスケート・アイスホッケー競技・ショートトラックスピードスケートが行われている。28日には、成年・少年男子アイスホッケーが行われ、少年は青森県、成年は長野県と、それぞれ強豪県と対戦、惜しくも1回戦突破はならなかったものの、再三にわたり見せ場を作り、一時は2点差まで詰め寄った成年男子チームの熱い戦いに、会場からは大きな声援が上がっていた。福岡県選手団の熱い戦いは2月1日まで続く。



全力でぶつかるチーム福岡

👉 フィギュアスケート 表彰台! ～優勝愛知県と同点 堂々の2位入賞!～

フィギュアスケート少年男子が福岡県の意地を見せた。選手の引退や怪我がある中、野添選手と川原選手はショートプログラム終了時点で首位に立った。フリースケーティングで福岡は2位と4位、愛知は1位と5位となり、順位合計は6ポイントと並んだものの、より上位の順位を持つ県が上位となることから、惜しくも2位となった。来年から成年種別となる野添選手と、まだ高校1年生で健闘を見せた川原選手のさらなる飛躍に期待する。



総合2位獲得
少年男子フィギュア

Result

アイスホッケー

【1月28日】

少年男子 福岡0-15 青森

成年男子 福岡2-7 長野

フィギュアスケート

【1月28日】

少年女子 (SP) 武富千明 (25位)、平田奈々美 (27位)

【1月29日】

少年男子 川原 星 (2位)、野添紘介 (4位) 総合2位

サポート情報

👉 帯同トレーナーの活動情報

福岡県選手団には、選手のコンディションサポートを目的として、医師とトレーナーが帯同している。アイスホッケー競技では、手首に痛みを感じる選手にテーピングとアドバイスを実施、試合中の接触により出血した選手にも素早く対応した。中田トレーナーは、こうした医・科学サポートを積極的に活用するよう選手に呼び掛けている。



👉 もう一つの熱い応援者 ～中京福岡県人会～

中京福岡県人会は、福岡県の選手たちの活躍に熱い応援を送ってくれている。県人会の野見山副会長は、「離れていても福岡県はふるさと。選手の活躍が元気をくれる」と話してくれた。チーム福岡は、こうした全国の方々の思いにこたえるためにも、最高のパフォーマンスで上位を狙いたい。

